

スチールユニットシェルフ用
クロスバー

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しく組み立て、正しくお使いください。また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2025 年 9 月 24 日

製品仕様

品 名	スチールユニットシェルフ用クロスバー・特大・グレー	スチールユニットシェルフ用クロスバー・特大・ライトグレー
J A N	4934761789941	4550002998721
製品寸法	幅1290×奥行15×高さ20 mm	
用 途	スチールユニットシェルフ用クロスバー	
材 質	本体：金属(銅) 表面加工：エポキシ樹脂粉末塗装	

Made in Taiwan

品 名	スチールユニットシェルフ・スチールクロスバー・大 グレー	スチールユニットシェルフ用クロスバー・大 ライトグレー	スチールユニットシェルフ用クロスバー・大 ダークグレー	スチールユニットシェルフ・スチールクロスバー・小 グレー	スチールユニットシェルフ用クロスバー・小 ライトグレー	スチールユニットシェルフ用クロスバー・小 ダークグレー
J A N	4934761179667	4550002998738	4550723102162	4934761179674	4550002998745	4550723102179
製品寸法	幅1090×奥行15×高さ20 mm			幅765×奥行15×高さ20 mm		
用 途	スチールユニットシェルフ用クロスバー					
材 質	本体：金属(鋼) 表面加工：エポキシ樹脂粉末塗装					

Made in Taiwan

重要なお知らせ(安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

⓪ してはいけない「禁止」の内容です。

❶ 実行しなければならない内容です。

⓪ 禁止

警告 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

● 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。首に巻き付けるなどしたときに窒息するおそれがあります。

● フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところに置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。

❶ 行う

● 棚セット(※)もしくは追加用帆立(単品)に付属の組立・取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。組み立てた製品に対し、お使いになる上での注意が記載されており、ケガを防ぎ、安全にお使いいただく為に重要です。

※スチールユニットシェルフシリーズの帆立、棚板、クロスバーがセットになった製品。

ご使用方法

移動について

● 引越しなどで移動させる際などは、本体からはずしてから行ってください。

廃棄について

● 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

● 破損、変形した状態では使用しないでください。

● ネジ、金具類は、ゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたら、しっかり締め直してください。ゆるんだままだと、ケガや脚・本体の破損、床面のキスの原因となります。

金属部のお手入れ

● 通常のお手入れはやわらかい布で乾き拭いてください。

● 汚れがひどい時は、3～5%程度に薄めた中性洗剤を湿した布で汚れを落とし、その後、水で湿した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽くふいた後で自然乾燥してください。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店、もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

0120-14-6404

パーツリスト

パーツ	フィッティングパーツ				
Ⓐ クロスバー	Ⓐ ボルト (クロスバー中心用)	Ⓑ 袋ナット (クロスバー中心用)	Ⓒ ボルト	Ⓓ 座金	Ⓔ 六角レンチ
×2	×1	×1	×4	×4	×1

スチールユニットシェルフ・クロスバー・組み合わせ一覧表

[パーツ必要数確認表]

帆立サイズ パーツ名	帆立サイズ					棚板サイズ	対応する クロスバーの サイズ
	特大	大	中	小	ミニ	幅112cm	特大
棚板または 帆立補強パーツ	4	3	3	2	3	幅84cm	大
クロスバー	2	2	1	1	0	幅56cm	小
						幅42cm	小

※ユニットシェルフでは、一定の強度を保つために、組み立てに必要なパーツ数を定めています。帆立のサイズごとに必要な数、棚板のサイズによりクロスバーのサイズが異なりますので、上の表でお確かめください。

※幅112 cmタイプと幅42 cmタイプは帆立補強パーツのご用意がありませんので、棚板を必要数取り付けてください。

※組み立て位置によっても強度は異なります。必要数量以上でも一部に片寄っていると強度に影響する場合があります。特に上下を空けたり、広い間隔で空けると揺れの原因ともなりますので、設置の際は均等になるようにご注意ください。

組立方法(クロスバーの取り付け方)

※この組立・取扱説明書は各サイズ共通です。

※イラストには「クロスバー・大」を使用しています。

※全体の組み立て手順については、棚セットもしくは追加用帆立(単品)に付属の組立・取扱説明書をよく読み正しく組み立ててください。

- 1
- Ⓐ クロスバーの中心を重ねてⒷ 袋ナット(クロスバー中心用)とⒶ ボルト(クロスバー中心用)で軽く締めてください。

クロスバーの重ね方

それぞれのクロスバーの向きを図のように重ねてください。平らなほうからボルトを通し、へこんでいるほうを袋ナットで軽く締めます。尚、クロスバーには上下の区別はありません。

袋ナット(クロスバー中心用)

ボルト

クロスバー

ボルト(クロスバー中心用)

帆立柱

座金

- 2
- 棚板を全て取り付けてからシェルフの背面側からⒹ 座金とⒸ ボルトで図のように帆立、Ⓐ クロスバーを間にはさんで、Ⓔ 六角レンチを使いクロスバーを固定してください。クロスバー中心のⒷ 袋ナットとⒶ ボルト(クロスバー中心用)をⒺ 六角レンチを使い、しっかり締め付けてください。

＜組み立て例＞

※袋ナットが外向きになるように取り付けます。

前

背

しめる

内側

壁側

24 September 2025

Made in Taiwan

Made in Taiwan

<Assembly Example>

* Attach the cross bars in a way that the box nut faces outwards.